

<競技注意事項>

1. 規則について

本大会は 2026 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技場使用場の注意

- (1) 当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りを禁止する。
- (2) 大会期間中、荷物や貴重品類の保管は各自が行う。もし盗難にあっても責任は負いかねるので十分注意すること。
- (3) 練習場所は室内走路またバックストレートを使用すること。ただし、周回競技やバックストレートで競技が行われている場合は使用してはならない。
- (4) フィールド競技の練習は、各競技役員の指示に従い競技開始前に行う。

3. 招集について

- (1) トラック種目は、各スタート地点で招集を行う。
- (2) フィールド種目は現地にて招集を行う。

種目	招集完了時刻
トラック種目	競技開始 15 分前
フィールド種目	競技開始 30 分前

(3) 招集の方法

- ① 競技者は招集完了時刻までに各招集場所で待機し係員から点呼をうける。
 - ② 招集は必ず本人が行うこと。
 - ③ トラック種目の腰ナンバーカードは招集の際に配布する。
- (4) リレー競技は、オーダー用紙を競技開始 1 時間前までに本部に提出すること。ただし、オーダー用紙提出後でも、怪我などのやむをえない場合に限り招集完了までオーダーの変更を認める。その場合は新たにオーダー用紙を提出すること。
- (5) 混成競技の招集は現地集合のみとする。

4. アスリートビブスについて

- (1) アスリートビブスの大きさは、横 24 cm以内×縦 16 cm以内とする。
- (2) 一般競技者は、各自で用意すること。
- (3) 中学生・高校生は、県中体連・県高体連登録のアスリートビブスを使用すること。
- (4) 跳躍競技者のアスリートビブスは、胸・背のいずれかに付けるだけでよい。
- (5) アスリートビブスを用意できない場合は当日、大会本部にて以下、販売を行う。

アスリートビブス用布 ￥200 安全ピン ￥100

5. 用器具について

用器具はすべて主催者が準備したものを使用しなければならない。ただし、投擲用器具については、検定の後、規定を満たしていると認められれば使用してもよい。投擲物の検定時間は 8 時 30 分から競技開始時刻の間の時間と競技開始 1 時間前の時間とする。

棒高跳用ポールは各自で用意すること。

6. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方・三段跳の踏切板

バーの上げ方・練習の高さは、当日現地において決定する。三段跳の踏切板については原則、男子 12m、女子 9m とするが、当日現地において変更する場合がある。

7. その他

- (1) 出場人数によって、種目の開催日が変わる場合がある。
- (2) ゴミ箱の利用は禁止とし、ゴミは各自で持ち帰ること。
- (3) その他、不明点は大会本部まで問い合わせること。

会場図

